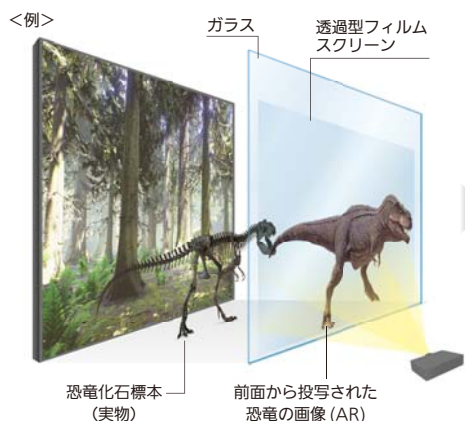


透過型フィルムスクリーン

— 観客にワクワクするような AR 体験を —

「透過型フィルムスクリーン」とは？



既存の透明ガラスをプロジェクター用スクリーンに変えることができるフィルム形状の透明スクリーンです。観客は等身大の現実世界に浮かび上がった迫力のデジタルコンテンツをARとして楽しめます。

卓越した透過型スクリーン性能

高透明※1でありながら
鮮明な投写画像を実現

当社 透過型スクリーン 一般的な透過型スクリーン



当社は独自の反射層を採用したフィルム構造により、ガラス越しの環境が明るい場合でも鮮明な映像が見えるよう、透明性と明るさの両立を実現いたしました。一般的な透過型スクリーンと比べてより明るく鮮明に表示できるため、明るい場所での使用が可能です。

※1：透過率 70%以上の透過型スクリーン
※2：入射角 60°で、同じ明るさのプロジェクターを使用した場合（当社調べ）

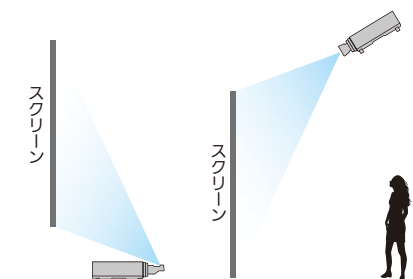
既存のガラス※3を
AR表示用に活用



既存の透明ガラス※3に貼りつけるだけで使用できます。また自由なサイズにカットでき、さまざまな形状に合わせることができます。

※3：ガラスの形状や表面状態などにより、ご使用いただけない場合があります。

場所にあわせて最適設置



プロジェクターの光の入射角が大きな場合でも、当社独自の反射層を採用したフィルムにより、明るく鮮明な映像を表示できます。プロジェクターの床置き設置から天井設置まで、空間に最適な場所へ設置することができます。

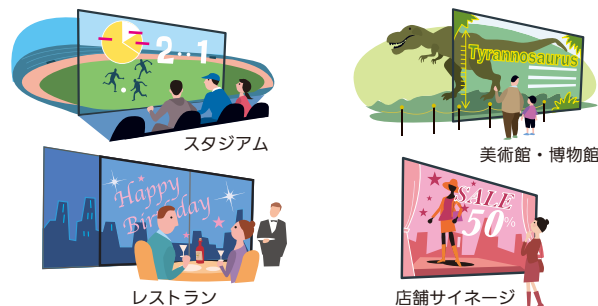
主な仕様

品番	ET-SCT100
投写方式	フロント投写用
スクリーンゲイン	0.135 (60度斜め入射時の正面ゲイン)
透過率	71% (高透明タイプ)
ヘイズ※4	4%
外形寸法	長辺：1,020mm、短辺：842mm
厚み	0.37mm (保護フィルム、はく離フィルムを除く)

※4：曇り度合い、拡散度合いを表す数値です。
※設置・施工の際は、取扱説明書に記載の手順、注意事項等をご確認ください。

用途例

さまざまな場所でのAR体験を可能に



このカタログの記載内容は 2018 年 12 月現在のものです。

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

PT-JJCSCT10002